

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場取引所 大

上場会社名 ムトー精工株式会社

コード番号 7927 URL <http://www.muto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 肇

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門長

(氏名) 竹林 隆

TEL 058-371-1100

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,122	△20.3	△69	—	△83	—	△30	—
23年3月期第1四半期	5,172	2.5	308	△10.6	263	△27.5	289	26.4

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △136百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △55百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△4.14	—
23年3月期第1四半期	39.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	17,814	10,926	58.2
23年3月期	18,872	11,108	55.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 10,370百万円 23年3月期 10,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	6.00	16.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	8.00	—	8.50	16.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,400	0.3	300	△34.9	350	△8.6	200	△40.9	27.23
通期	20,300	1.1	700	8.7	850	43.1	600	24.8	81.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	7,739,548 株	23年3月期	7,739,548 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	394,095 株	23年3月期	394,095 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	7,345,453 株	23年3月期1Q	7,395,602 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 追加情報	8
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災の影響により生産活動や経済活動が停滞いたしました。徐々に持ち直しの動きが見られるようになってきました。また、世界経済におきましては、新興国の景気回復動向が鈍化し、米国や欧州の経済も不安感を増しております。

当社グループを取り巻く業界では、震災による直接的な被害は無かったものの、震災による顧客の生産調整、サプライチェーンの回復の遅れ等の影響により、全般的に低調に推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、前連結会計年度に引き続き、海外生産の強化、内製化をはじめとするいっそうの生産効率の向上、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高41億2千2百万円(前年同四半期比20.3%減)、営業損失は6千9百万円(前年同四半期は3億8百万円の営業利益)、経常損失は8千3百万円(前年同四半期は2億6千3百万円の経常利益)、四半期純損失は3千万円(前年同四半期は2億8千9百万円の純利益)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①プラスチック成形事業

当セグメントにおきましては、主力製品でありますデジタルカメラ及びビデオカメラ等のAV関連部品につきまして、新機種製品の受注が減少した結果、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて34億9千9百万円と前年同四半期と比べ9億3千6百万円(21.1%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は、3千6百万円(前年同四半期は2億8千1百万円の営業利益)となりました。

②精密プレス部品事業

当セグメントにおきましては、大幅な受注の増加が見込めなかったため、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて6億6千2百万円と前年同四半期と比べ6千9百万円(9.5%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は、3千2百万円(前年同四半期は4千1百万円の営業利益)となりました。

③プリント基板事業

当セグメントにおきましては、前年並みに推移し、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて6千万円と前年同四半期と比べ8百万円(17.2%)の増収となり、セグメント損失(営業損失)は、0百万円(前年同四半期は1千3百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間の財政状態は、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ9億2百万円減少し、100億5千6百万円となりました。現金及び預金が2億9千1百万円、受取手形及び売掛金が4億4千4百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億5千5百万円減少し、77億5千8百万円となりました。投資有価証券が6千4百万円、有形固定資産が6千3百万円それぞれ減少したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ10億5千8百万円減少し、178億1千4百万円となりました。

また、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ7億5千8百万円減少し、53億8千3百万円となりました。支払手形及び買掛金が8億2千万円減少し、短期借入金が1億7千1百万円増加したことなどによります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億1千8百万円減少し、15億4百万円となりました。長期借入金が9千6百万円減少したことなどによります。この結果、負債の部は、前連結会計年度末に比べ8億7千6百万円減少し、68億8千8百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億8千1百万円減少し、109億2千6百万円となりました。利益剰余金が7千4百万円、為替換算調整勘定が9千5百万円それぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想(第2四半期累計期間、通期)及び配当予想(中間期末、期末)につきましては、平成23年6月24日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

海外連結子会社についての税金費用の計算については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,792,214	2,500,306
受取手形及び売掛金	4,747,392	4,303,212
商品及び製品	587,084	490,423
仕掛品	918,976	842,938
原材料及び貯蔵品	1,237,431	1,205,453
未収入金	253,757	187,371
繰延税金資産	132,012	260,578
その他	290,641	266,794
貸倒引当金	△539	△539
流動資産合計	10,958,971	10,056,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,436,247	2,376,480
機械装置及び運搬具（純額）	2,822,119	2,777,106
土地	1,298,379	1,298,379
建設仮勘定	53,192	114,928
その他（純額）	573,439	552,728
有形固定資産合計	7,183,378	7,119,622
無形固定資産	223,782	224,170
投資その他の資産		
投資有価証券	331,083	266,921
繰延税金資産	118,198	90,751
その他	76,997	76,198
貸倒引当金	△19,460	△19,460
投資その他の資産合計	506,819	414,411
固定資産合計	7,913,981	7,758,204
資産合計	18,872,952	17,814,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,438,704	2,617,791
短期借入金	951,665	1,122,742
1年内返済予定の長期借入金	923,426	876,022
未払法人税等	75,778	48,655
賞与引当金	122,893	72,777
その他	629,452	645,913
流動負債合計	6,141,921	5,383,902
固定負債		
長期借入金	1,139,006	1,042,700
繰延税金負債	3,217	2,388
退職給付引当金	238,959	238,710
役員退職慰労引当金	172,212	163,996
負ののれん	52,616	42,273
その他	16,707	14,457
固定負債合計	1,622,719	1,504,527
負債合計	7,764,640	6,888,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,188,960	2,188,960
資本剰余金	2,235,713	2,235,713
利益剰余金	8,907,152	8,832,644
自己株式	△297,399	△297,399
株主資本合計	13,034,425	12,959,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,163	△20,661
為替換算調整勘定	△2,473,928	△2,569,188
その他の包括利益累計額合計	△2,481,091	△2,589,850
少数株主持分	554,977	556,246
純資産合計	11,108,311	10,926,315
負債純資産合計	18,872,952	17,814,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,172,814	4,122,624
売上原価	4,123,907	3,592,896
売上総利益	1,048,906	529,728
販売費及び一般管理費	740,171	599,375
営業利益又は営業損失(△)	308,734	△69,646
営業外収益		
受取利息	2,896	5,986
受取配当金	2,553	2,724
負ののれん償却額	14,091	14,091
その他	19,194	16,406
営業外収益合計	38,735	39,209
営業外費用		
支払利息	8,231	7,244
為替差損	76,124	46,005
営業外費用合計	84,355	53,249
経常利益又は経常損失(△)	263,113	△83,687
特別利益		
固定資産売却益	272	—
退職給付制度改定益	169,480	—
特別利益合計	169,753	—
特別損失		
固定資産売却損	—	3,211
固定資産除却損	534	7
投資有価証券評価損	4,500	—
特別損失合計	5,035	3,219
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	427,832	△86,906
法人税等	119,799	△68,261
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	308,032	△18,644
少数株主利益	18,335	11,790
四半期純利益又は四半期純損失(△)	289,697	△30,434

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	308,032	△18,644
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36,038	△13,500
為替換算調整勘定	△327,902	△104,359
その他の包括利益合計	△363,941	△117,860
四半期包括利益	△55,908	△136,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49,654	△139,193
少数株主に係る四半期包括利益	△6,254	2,688

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラスチック 成形事業	精密プレス 部品事業	プリント基板 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	4,419,597	702,929	50,286	5,172,814	—	5,172,814
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	15,902	28,803	1,590	46,295	△46,295	—
計	4,435,500	731,732	51,876	5,219,109	△46,295	5,172,814
セグメント利益又は損失(△)	281,241	41,206	△13,713	308,734	—	308,734

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラスチック 成形事業	精密プレス 部品事業	プリント基板 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	3,420,993	643,626	58,004	4,122,624	—	4,122,624
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	78,444	18,872	2,778	100,096	△100,096	—
計	3,499,438	662,499	60,782	4,222,720	△100,096	4,122,624
セグメント損失(△)	△36,671	△32,173	△802	△69,646	—	△69,646

(注) セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。